

令和元年9月発行

広尾っ子応援団だより (No.12)

広尾っ子応援団本部事務局（教育委員会社会教育課）電話 01558-2-0181



ふるさと給食に生産者の参加を!!…広尾小CS

このほど開かれた広尾小学校運営協議会で、「ふるさと給食」に町議会や生産者の方にゲスト参加を働きかけていくことになりました。前は村瀬町長と漁協の方が出席しましたが、この取組をより一層充実していくことにしています。

この他、「子どもたちが盆踊りに積極的に参加できるようにする」ため、帰宅時間の情報交換を密にすることなどが話し合われました。前回の熟議で盆踊りが取り上げられたことは、協議会委員を通して商工会の担当部局にも伝わっており、その反省会でも「今年は子どもの参加が多かったのでは」との声があったとのこと。

この他、広尾町の歴史を伝える現地視察などの取組についても、改めてその意義を確認し、教育課程外（学校外）の取組として行う場合の課題等について活発に話し合われました。可能な範囲で実現できそうなことに取り組んでいくこととしました。



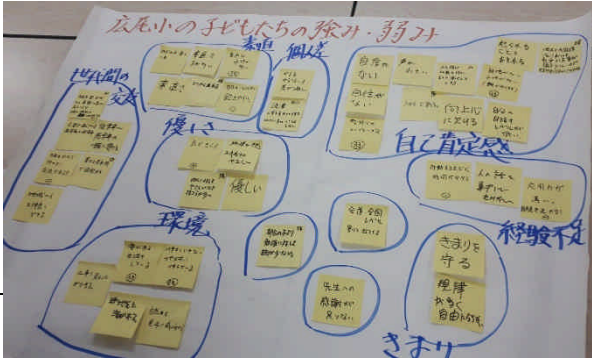
広尾小の子どもを多角的に分析…調査報告・熟議

学校から子どもたちの学習等にかかわる意識調査の提供があり、次のような説明がありました。（調査結果は広尾町公式WEBサイトに掲載しています。）

- 将来の夢や希望を持っている児童の割合が高いにも関わらず、「自分には、よいところがある」という自己肯定感が低い傾向にある。これまでの調査でも、この自己肯定感が低い状況であった。学校や家庭、地域で褒められることや認められる体験（経験）が必要ではないか。
- 最後までやり遂げる経験がやや低いのは、個々の児童に達成可能な課題を適切に持たせる必要があるのではないか。
- 「いじめは絶対いけない」という意識が大変高くなっているものの、「困っている人を進んで助けている」という意識がやや低いのは、熟議でも話題になっていた内弁慶的傾向によるものと思われる。
- 「学校のきまりを守っている」という意識が大変高く、教えを守り、素直に行動することができる。
- 町の行事等への参加はよくしている傾向にあるものの、地域のことについて考えることが低い傾向にある。地域を知り、これからを考える指導を大切にする必要がある。

（学校運営協議会資料から抜粋）

会議の後半は「広尾小の子どもたちの強み・弱み」というテーマで熟議を行いました。

視点	強み	弱み
自己肯定感		★自信がない（同意見他 1 名）★自信がない子が多い★町外でのコンプレックス★シャイである★声が小さい★人と同じ、以前と同じものに安心してしまう★怒られることを恐れる★向上心にかける★他人との関係性において揉まれることが少ないので打たれ弱いかもしれない
経験不足		★行動するまでに時間がかかる★人の話に集中して聞けない★応用力が薄い
世代間の交友	★公園で高学年と低学年が遊んでいる★低学年から高学年まで一緒に遊べる★異なる学年間で団結する★年齢を問わず仲のよい交流がある★地域の人と仲良くできる★祖父母世代への尊敬の念がある様子	【解説】 熟議について 子どもたちの実態（強み・弱み）に関する熟議は今後、来年度の「学校の重点教育目標」や「地域・家庭の取組」の協議に繋がって行きます。 「子どもたちの実態（強み・弱み）」 「育成を目指す資質・能力」 重点教育目標…学校から提案、承認 「地域の教育環境」 「地域・家庭の取組」
環境	★仕事を見ることができる★海がある生活をしている★地域に海がある★便利じゃない地域に住んでいる★自然を身近に感じている	
優しさ	★気が利く★挨拶ができる★お年寄りに優しい★他人に対して優しい心をもつ子が多い★優しい	
素直	★のびのび育っている★素直な子が多い（同意見他 1 名）★素直さ★とにかく素直	★自分のこと以外に飽きやすい
きまり	★きまりを守る	★規律が多く自由にならない
個人差	★読書する子はとてまする	★やる子・やらない子の差が激しい ★読書しない子とはとことんしない
その他	★全道・全国レベルの成果が割と出てくる	★都会の子より勉強に対して欲が少ない★先生への感謝が足りない

水泳少年団に協力して下さる方を探しています…広尾小学校運営協議会

広尾小では学習発表会（10月20日）、授業参観日（12月4日）への参観のほか、教育活動に地域・保護者の方々の協力を求めています。（広尾っ子応援団だよりNo.9）

また、委員の方から水泳少年団の指導者についても協力者の要望がありました。

情報提供・問合せは学校CS担当またはCSコーディネーター（寺田）までお願いします。